

2025年度年間教育計画

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科	科目		期間	担当者
国語	現代の国語	単位数：1単位 [標準単位：2単位]	半年	石綿泰之
指導目標 1. 文章を論理的に理解するために必要となる、文章構成の捉え方や要旨を把握する力、語彙力を身につける。				
スクーリング	全 13 回	面接指導： 2 回 講義： 11 回	教科書	高等学校『現代の国語』第一学習社
レポート	全 3 回	添削指導： 3 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期： 1 回	副教材	配布プリント その他
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定		高等課程三年

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	「作文」		○	
2	4/25	金	「水の東西①」山崎正和		○	
3	5/9	金	「水の東西②」山崎正和		○	
4	5/16	金	国語常識①熟語		○	5/16
5	5/23	金	「水の東西③」山崎正和		○	
6	5/30	金	「水の東西④」山崎正和		○	
7	6/6	金	国語常識②同音異義語・同訓異字	○		
8	6/20	金	前期試験実施		○	6/20
9	6/27	金	「砂に埋もれたル・コルビュジエ①」原田マハ		○	
10	7/4	金	「砂に埋もれたル・コルビュジエ②」原田マハ		○	7/4
11	9/5	金	「砂に埋もれたル・コルビュジエ③」原田マハ		○	
12	9/12	金	国語常識④故事成語	○		
13	9/26	金	「砂に埋もれたル・コルビュジエ④」原田マハ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科	科目		期間	担当者
国語	言語文化	単位数：1単位 [標準単位：2単位]	半年	石綿泰之
指導目標 1. 古文や漢文、伝統文化に関する文章に触れ、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることを目指す。				
スクーリング	全 13回	面接指導：2回 講義：11回	教科書	高等学校『言語文化』第一学習社
レポート	全 3回	添削指導：3回 その他：0回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期：2回	副教材	配布プリント その他
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		高等課程三年

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	10/3	金	「絵仏師良秀(宇治拾遺物語)①」	○		
2	10/10	金	「絵仏師良秀(宇治拾遺物語)②」		○	
3	10/17	金	国語常識①		○	10/27
4	10/24	金	後期中間試験		○	
5	10/31	金	「絵仏師良秀(宇治拾遺物語)③」	○		
6	11/14	金	「絵仏師良秀(宇治拾遺物語)④」		○	12/1
7	11/21	金	国語常識②		○	
8	11/28	金	「枕草子」・「徒然草」(随筆)		○	12/9
9	12/5	金	「近現代の詩歌①」		○	
10	1/9	金	「近現代の詩歌②」		○	
11	1/16	金	国語常識④		○	
12	2/6	金	後期期末試験		○	
13	2/13	金	今年度の学習を振り返って「作文」		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科	科目		期間	担当者
地理歴史	歴史総合	単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	通年	田村 基成
指導目標 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を設定したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。				
スクーリング	全 27 回	面接指導： 10回 講義： 17回	教科書	実教出版 歴史総合
レポート	全 10 回	添削指導： 6回 その他： 4回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学期： 1回	副教材	なし (A4フラットファイルを用意)
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定		5段階

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス		○	
2	4/22	火	絶対王政		○	
3	5/13	火	イギリス産業革命	○		
4	5/20	火	アメリカ独立戦争		○	
5	5/27	火	フランス革命	○		
6	6/3	火	ナポレオンの大陸支配		○	
7	6/10	火	ウィーン体制	○		4/22
8	6/17	火	イタリア・ドイツの統一		○	
9	6/24	火	前期期末試験		○	5/20
10	7/1	火	ペリー来航と条約締結	○		
11	7/8	火	尊王攘夷運動の高まり		○	6/10
12	9/2	火	大政奉還と王政復古		○	
13	9/9	火	明治維新	○		7/1
14	9/16	火	日本のアジア外交		○	
15	9/30	火	自由民権運動		○	9/16
16	10/7	火	日清戦争	○		
17	10/21	火	日露戦争		○	10/28
18	10/28	火	後期中間試験		○	
19	11/4	火	日本の産業革命		○	12/2
20	11/11	火	第一次世界大戦	○		
21	11/18	火	ヴェルサイユ・ワシントン体制		○	2/10
22	11/25	火	大正デモクラシー	○		
23	12/2	火	世界恐慌		○	
24	12/9	火	日中戦争		○	
25	12/16	火	第二次世界大戦	○		
26	1/13	火	太平洋戦争		○	
27	1/20	火	第二次世界大戦の終結	○		
28	2/10	火	後期期末試験		○	
29	2/17	火	一年間のまとめ		○	

教科	科目		期間	担当者
数学	数学 I	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	年間	河野 旭

指導目標

1. 正の数負の数の四則演算を理解し、さらに整式の基本的な性質を理解する。
2. 自然数、整数、有理数、無理数、実数が分類できるようになる。平方根を含む数の計算が出来るようになる。
3. 一次方程式と一次不等式が解けるようになる。

スクーリング	全 30 回	面接指導： 4 回 講義： 23 回	教科書	数研出版 新高校の数学 I
レポート	全 78 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期： 前期 1 回 後期 2 回	副教材	なし
定期試験評価割合	70%		評定	100 点法 5 段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	授業の進め方、中学の復習テスト	○		第 1 回(5/13)
2	4/22	火	正の数と負の数、分数の計算		○	
3	5/13	火	計算の順序、文字で式を表そう		○	
4	5/20	火	単項式と多項式、次数、多項式の整理		○	第 2 回(5/27)
5	5/27	火	多項式の加法と減法		○	
6	6/3	火	多項式の乗法 指数法則、	○		第 3 回(6/17)
7	6/10	火	展開の公式 1		○	
8	6/17	火	展開の公式 2		○	
9	6/24	火	前期期末試験			第 4 回(9/2)
10	7/1	火	展開の復習、因数分解 1		○	
11	7/8	火	因数分解 2		○	
12	7/15	火	因数分解 3		○	
13	9/2	火	たすき掛けで因数分解		○	第 5 回(10/21)
14	9/9	火	因数分解のまとめ	○		
15	9/16	火	展開、因数分解の工夫		○	
16	9/30	火	根号を含む式の計算		○	
17	10/7	火	平方根の四則演算		○	第 6 回(11/18)
18	10/21	火	平方根のいろいろな計算、分母の有理化		○	
19	10/28	火	後期中間試験			
20	11/4	火	数の分類		○	第 7 回(12/16)
21	11/11	火	循環小数を分数で表す		○	
22	11/18	火	絶対値とは		○	
23	11/25	火	1 次方程式とは、1 次方程式の解法		○	第 8 回(2/17)
24	12/2	火	1 次不等式を解こう		○	
25	12/9	火	連立 1 次不等式の解法		○	
26	12/16	火	不等式を用いた解法		○	第 8 回(2/17)
27	1/13	火	問題演習	○		
28	1/20	火	問題演習		○	
29	2/10	火	後期期末試験			
30	2/17	火	計算の工夫		○	

教科	科目		期間	担当者
数学	数学I	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	年間	河野 旭

指導目標

- 2次関数の式を自由に変形できるようになり、グラフの頂点や軸の方程式を求め、概形が書けるようになる。
- 2次関数の対称性を利用して、最大値、最小値が求められるようになり、更にグラフを利用して2次方程式が解けるようになる。
- 集合の理解と命題の理解、命題と逆、裏、対偶の理解

スクーリング	全 29 回	面接指導： 4回 講義： 22回	教科書	数研出版 新高校の数学I
レポート	全 10 回	添削指導： 6回 その他： 4回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期： 前期1回 後期2回	副教材	なし
定期試験評価割合	70%		評定	100点法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス、計算の復習	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	不等式、不等式の同値関係、1次不等式の解き方		○	
3	5/13	火	連立不等式を解く、不等式の利用	○		
4	5/20	火	関数とは何か、1次関数のグラフと性質		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	2次関数とは何か		○	
6	6/3	火	$y = x^2$ 、 $y = ax^2$ のグラフ		○	第3回(6/24)
7	6/10	火	$y = ax^2 + q$ のグラフ		○	
8	6/17	火	$y = a(x - p)^2$ のグラフ		○	
9	6/24	火	$y = a(x - p)^2 + q$ のグラフ			第4回(9/2)
10	7/1	火	$y = ax^2 + bx + c$ の変形1		○	
11	7/8	火	前期期末試験		○	
12	7/15	火	$y = ax^2 + bx + c$ の変形2		○	第5回(9/16)
13	9/2	火	2次関数のグラフを用いた総合問題		○	
14	9/9	火	2次関数の最大値・最小値	○		
15	9/16	火	限られた範囲での最大値・最小値		○	第6回(10/21)
16	9/30	火	2次方程式の解法		○	
17	10/7	火	2次関数のグラフと2次方程式		○	
18	10/21	火	2次方程式と2次不等式1		○	第7回(11/11)
19	10/28	火	2次方程式と2次不等式2			
20	11/4	火	2次方程式と2次不等式3	○		
21	11/11	火	後期中間試験		○	第8回(12/2)
22	11/25	火	様々な2次不等式		○	
23	12/2	火	集合、共通部分と和集合		○	
24	12/9	火	命題と真偽		○	第9回(12/16)
25	12/16	火	2次関数と集合の演習		○	
26	1/13	火	必要条件と十分条件、命題と集合		○	
27	1/20	火	逆と裏と対偶		○	第10回(2/17)
28	2/10	火	後期期末試験			
29	2/17	火	関数の総復習		○	

教科		科目		期間	担当者	
数学		数学I	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	年間	河野 旭	
指導目標						
1. 統計学の基礎となる代表値の求め方を知ろう						
2. スポーツの世界もデータ戦となっている。どうしたら勝てるかをデータから読み取ろう						
3. 三角比の定義を理解し、三角比が求まるようになるろう						
4. 三角形において、正弦定理・余弦定理の理解と図形の計量へ活用できるようになるろう						
5. 三角形の面積が三角比で求まることを理解し、実際に三角形の面積が求まるようになるろう						
スクーリング	全 29 回	面接指導： 4回 講義： 22回	教科書	東京書籍 新数学I		
レポート	全 10 回	添削指導： 6回 その他： 4回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	学 期： 前期1回 後期2回	副教材	なし		
定期試験評価割合	70%		評定	100点法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス、計算の復習	○		第1回(4/22)
2	4/22	火	統計とは1		○	
3	5/13	火	統計とは2		○	第2回(5/20)
4	5/20	火	統計とは3		○	
5	5/27	火	データの整理と代表値	○		第3回(6/10)
6	6/3	火	四分位数と箱ひげ図		○	
7	6/10	火	分散と標準偏差		○	
8	6/17	火	相関関係と相関係数		○	第4回(6/24)
9	6/24	火	前期期末試験			
10	7/1	火	仮説検定		○	第5回(7/8)
11	7/8	火	データの分析の復習		○	
12	9/2	火	根号を含む式の計算の復習	○		第6回(9/9)
13	9/9	火	相似な三角形、三平方の定理の復習		○	
14	9/16	火	$\sin \theta$ 、 $\cos \theta$ の利用		○	第7回(10/28)
15	9/30	火	$\tan \theta$ の利用		○	
16	10/7	火	三角比を求めよう1		○	
17	10/21	火	三角比を求めよう2		○	
18	10/28	火	後期中間試験			第8回(11/11)
19	11/4	火	鈍角の三角比1		○	
20	11/11	火	鈍角の三角比2		○	
21	11/18	火	三角比の復習		○	第9回(12/9)
22	11/25	火	正弦定理	○		
23	12/2	火	余弦定理1		○	
24	12/9	火	余弦定理2		○	
25	12/16	火	三角形の面積		○	第10回(1/20)
26	1/13	火	三角比の総合演習1		○	
27	1/20	火	三角比の総合演習2		○	
28	2/10	火	後期期末試験			
29	2/17	火	まとめ		○	

教科	科目		期間	担当者
理科	科学と人間生活		単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間 飯塚 浩
指導目標				
1. 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解し、身の回りにある事物や現象に興味を持てるようになる。				
2. 将来にわたって自然を大切にす気持ちや科学技術に対する興味・関心をもち続けることの大切さを理解する。				
スクーリング	全 29 回	面接指導： 16 回 講義： 5 回	教科書	第一学習者 高等学校 科学と人間生活
レポート	全 6 回	添削指導： 5 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	前期期末： 1 回 後期： 2 回	副教材	配布プリント その他
定期試験の評価割合	70%	評定算出方法は総合点100点法5段階評定 総合点＝試験素点(7割)+平常点(3割) 素点は定期試験の平均点 平常点はレポート点(2割)+出席点(1割)とする		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス 序章 科学技術の発展 化学分野 中学校の振り返り 元素記号についてを含む		○	第1回 (5/14) p17-p49
2	4/22	火	第2節衣料と食品 1身近な繊維 2繊維の構造と染色 3天然繊維 4化学繊維	○		
3	5/13	火	5食品の中の主な栄養素 6炭水化物(1) 7炭水化物(2)	○		
4	5/20	火	添削指導			
5	5/27	火	8タンパク質 9脂質 10その他の栄養素	○		第2回 (6/4) p50-p61
6	6/3	火	第Ⅱ章生命の科学 第1節人の生命現象 1タンパク質の働きと構造 2遺伝子とDNA	○		
7	6/10	火	添削指導			
8	6/17	火	前期期末試験までの振り返り		○	
9	6/24	火	前期期末試験			
10	7/1	火	3タンパク質の合成	○		第3回 (9/2) 夏休み中の課題
11	7/8	火	4血糖濃度の調節 5血糖濃度と糖尿病	○		
12	7/15	火	第Ⅲ章熱や光の科学 第1節熱の性質とその利用 1温度と熱運動 2熱容量と比熱(1)	○		第4回 (9/9) p72-p77 p112-p119
13	9/2	火	3熱容量と比熱(2) 4熱の伝わり方	○		
14	9/9	火	添削指導			
15	9/16	火	5仕事や電流と熱の発生 6エネルギーの移り変わり	○		第5回 (10/8) p120-p127
16	9/30	火	7エネルギー資源の有効活用	○		
17	10/7	火	添削指導			
18	10/21	火	後期中間試験までの振り返り		○	
19	10/28	火	後期中間試験			
20	11/4	火	第Ⅳ章 地球や宇宙の科学 第1節自然景観と自然災害 1日本列島のなりたち	○		第6回 (1/13) p148-p165
21	11/11	火	2火山活動と地表の変化	○		
22	11/25	火	3火山災害と防災	○		
23	12/2	火	4地震活動と地表変化 5地震災害と防災	○		
24	12/9	火	6水のはたらきと地表変化(1) 7水のはたらきと地表変化(2)	○		
25	12/16	火	8気象災害と防災	○		
26	1/13	火	添削指導			
27	1/20	火	後期期末までの振り返り		○	
28	2/10	火	後期期末試験			
29	2/17	火	試験返却		○	

教科	科目		期間	担当者
理科	生物基礎		年間	飯塚 浩
単位数：2単位 [標準単位：2単位]				
指導目標 1. 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につける。 2. 将来にわたって自然を大切にする気持ちや科学技術に対する興味・関心をもち続けることの大切さを理解する。				
スクーリング	全 29 回	面接指導： 16 回 講義： 4 回	教科書	数研出版 新編 生物基礎
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	学 期： 前期1 後期2 回	副教材	配布プリント その他
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法は総合点100点法5段階評定 総合点=試験素点(7割)+平常点(3割) 素点は定期試験の平均点 平常点はレポート点(2割)+出席点(1割)とする		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス 第1節 生物の多様性と共通性 ①生物の多様性 ②生物の共通性とその由来	○		第1回 (5/13) p20-33
2	4/22	火	③生物に共通する構造－細胞	○		
3	5/13	火	添削指導			
4	5/20	火	第2節 エネルギーと代謝 ①生命活動とエネルギー	○		第2回 (6/10) p34-47
5	5/27	火	第3節 呼吸と光合成 ①呼吸 ②光合成	○		
6	6/3	火	③エネルギーの流れ ④酵素の性質	○		
7	6/10	火	添削指導			
8	6/17	火	前期期末までの振り返り		○	第3回 (9/9) p54-p57 p62-p67
9	6/24	火	前期期末試験			
10	7/1	火	第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝情報とDNA ①遺伝情報を含む物質－DNA ②DNAの構造	○		
11	7/8	火	第2節 遺伝情報の複製と分配 ①細胞周期とDNA ②遺伝情報の複製	○		第4回 (10/7) p67-p77
12	9/2	火	③遺伝情報の分配	○		
13	9/9	火	添削指導			
14	9/16	火	第3節 遺伝情報の発現 ①遺伝情報とタンパク質 ②タンパク質の合成	○		
15	9/30	火	③細胞の分化と遺伝情報 ④遺伝	○		第5回 (11/25) p86-p97
16	10/7	火	添削指導			
17	10/21	火	後期中間までの振り返り		○	
18	10/28	火	後期中間試験			第6回 (1/13) p98-p107
19	11/4	火	第3章 ヒトの体内環境の維持 第1節 体内での情報伝達と調節 ①体内での情報伝達	○		
20	11/11	火	②神経系による情報伝達と調節	○		
21	11/18	火	③内分泌系による情報の伝達と調節間までの振り返り	○		
22	11/25	火	添削指導			第6回 (1/13) p98-p107
23	12/2	火	第2節 体内環境の維持のしくみ ①体内環境の維持	○		
24	12/9	火	②血液濃度の調節のしくみ	○		
25	12/16	火	③血液の循環のを維持する仕組み	○		第6回 (1/13) p98-p107
26	1/13	火	添削指導			
27	1/20	火	後期期末までの振り返り		○	
28	2/10	火	後期期末試験			試験返却
29	2/17	火			○	

教科	科目		期間	担当者	
保健体育	保健		単位数: 2単位 [標準単位: 2単位]	年間	蓮見 恵太
指導目標 個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養うなど、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を身につける。					
スクーリング	全 26 回	面接指導: 3 回 講義: 23 回	教科書	現代高等保健体育	
レポート	全 6 回	添削指導: 6 回 その他: 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
定期試験	あり	前期: 1 回 後期: 1 回	副教材	なし	
定期試験の 評価割合	70%	評定算出方法 100法5段階評定			

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4月21日	月	1単元 01. 健康の考え方と成り立ち		○	第1回配布 (5/19回収)
2			02. 私たちの健康のすがた～03. 生活習慣病の予防と回復		○	
3	5月19日	月	04. がんの原因と予防～05. がんの治療と回復		○	
4			06. 運動と健康～08. 休養・睡眠と健康		○	
5	6月2日	月	09. 喫煙と健康～10. 飲酒と健康		○	第2回配布 (6/16回収)
6			11. 薬物乱用と健康～12. 精神疾患の特徴		○	
7	6月16日	月	13. 精神疾患の予防～14. 精神疾患からの回復		○	
8			15. 現代の感染症～16. 感染症の予防		○	
9	6月30日	月	17. 性感染症・エイズとその予防～18. 健康に関する意思決定・行動選択		○	第3回配布 (6/30回収)
10			19. 健康に関する環境づくり	○		
11	7月14日	月	※春学期 期末試験対策		○	
12			※春学期 期末試験		○	
13	9月8日	月	※春学期 期末試験 返却		○	
14			【夏休みの宿題】4単元 01. 大気汚染と健康～06. 食品衛生にかかわる活動		○	
15	9月22日	月	2単元 01. 事故の現状と発生要因～02. 安全な社会の形成		○	第4回配布 (10/6回収)
16			03. 交通における安全～04. 応急手当の意義とその基本		○	
17	10月6日	月	05. 日常的な応急手当～06. 心肺蘇生法		○	
18			3単元 01. ライフステージと健康～02. 思春期と健康		○	
19	10月20日	月	03. 性意識と性行動の選択～04. 妊娠・出産と健康		○	第5回配布 (10/20回収)
20			05. 避妊法と人工妊娠中絶～06. 結婚生活と健康		○	
21	12月1日	月	07. 中高年期と健康～08. 働くことと健康		○	第6回配布 (12/1回収)
22			09. 労働災害と健康～10. 健康的な職業生活		○	
23	12月15日	月	※秋学期 期末試験		○	
24			【冬休みの宿題】4単元 07. 保健サービスとその活動～11. 健康に関する環境づくりと社会参加	○		
25	1月19日	月	※秋学期 期末試験 返却		○	
26			まとめ	○		

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育		年間	蓮見 恵太
単位数: 2単位 [標準単位: 2単位]				
指導目標 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育てる。健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
スクーリング	全 25 回	面接指導: 22 回 講義: 3 回	教科書	現代高等保健体育
レポート	全 3 回	添削指導: 3 回 その他: 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	なし	前期期末: 0 回 後期: 0 回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	なし	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス 集団行動・体づくり運動		○	第1回配布 (5/12回収)
2					○	
3	5/12	月	集団行動・バレーボール(ハンドリング・パス)		○	
4					○	
5	5/26	月	集団行動・バレーボール(ハンドリング・パス)		○	第2回配布 (5/26回収)
6					○	
7	6/9	月	バレーボール(ハンドリング・パス)		○	
8					○	
9	6/23	月	バレーボール 実技テスト		○	
10					○	
11	7/14	火	バレーボール(パス・サーブ)		○	
12					○	
13	9/1	月	バレーボール(パス・サーブ)		○	
14					○	
15	9/29	月	バレーボール 実技テスト	○		第3回配布 (10/27回収)
16				○		
17				○		
18	10/27	月	バレーボール(ゲーム)		○	
19	11/5	水	球技大会		○	
20					○	
21					○	
22	11/10	月	バレーボール(ゲーム)		○	
23					○	
24	12/8	火	バレーボール(ゲーム)		○	
25					○	

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育		年間	蓮見 恵太
単位数：2単位 [標準単位：2単位]				
指導目標 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育てる。健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
スクーリング	全 21 回	面接指導： 15 回 講義： 6 回	教科書	現代高等保健体育
レポート	全 2 回	添削指導： 2 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	なし	前期期末： 0 回 後期： 0 回	副教材	なし
定期試験の評価割合	なし	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	5/19	月	ガイダンス 体づくり運動 ・ バレーボール(ハンドリング・パス)	○		第1回配布 (6/2回収)
2				○		
3	6/2	月	バレーボール(ハンドリング・パス)		○	
4					○	
5	6/16	月	バレーボール(ハンドリング・パス)		○	
6					○	
7	6/30	月	バレーボール 実技テスト		○	
8					○	
9	9/22	月	バレーボール(パス・サーブ)		○	
10					○	
11	10/6	月	バレーボール(パス・サーブ)	○		第2回配布 (10/20回収)
12				○		
13	10/20	月	バレーボール 実技テスト		○	
14					○	
15	11/5	水	球技大会		○	
16					○	
17					○	
18	12/1	月	バレーボール(ゲーム)	○		
19				○		
20	12/15	火	バレーボール(ゲーム)		○	
21					○	

教科	科目		期間	担当者
保健体育	体育		年間	蓮見 恵太
単位数: 2単位 [標準単位: 2単位]				
指導目標 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育てる。健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
スクーリング	全 21 回	面接指導: 15 回 講義: 6 回	教科書	現代高等保健体育
レポート	全 2 回	添削指導: 2 回 その他: 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	なし	前期期末: 0 回 後期: 0 回	副教材	なし
定期試験の 評価割合	なし	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス 体づくり運動 ・ バレーボール(ハンドリング・パス)	○		第1回配布 (5/12回収)
2				○		
3	5/12	月	バレーボール(ハンドリング・パス)		○	
4					○	
5	5/26	月	バレーボール(ハンドリング・パス)		○	
6					○	
7	6/9	月	バレーボール 実技テスト		○	
8					○	
9	9/1	月	バレーボール(パス・サーブ)		○	
10					○	
11	9/29	月	バレーボール(パス・サーブ)	○		第2回配布 (10/27回収)
12				○		
13	10/27	月	バレーボール 実技テスト		○	
14					○	
15	11/5	水	球技大会		○	
16					○	
17					○	
18	11/10	月	バレーボール(ゲーム)	○		
19				○		
20	12/●	火	バレーボール(ゲーム)		○	
21					○	

2025年度 年間教育計画（シラバス）

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科	科目		期間	担当者	
芸術	美術I		単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	沼田 健
指導目標					
1. 美術に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、独創的・創造的に表すことができるようにする。					
2. 美術に関する専門的な知識や技能を働かせ、創造的な思考力、判断力、表現力を育成する。					
3. 主体的に美術に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、美術文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。作品を作り上げる喜びを味わう。					
スクーリング	全 24 回	面接指導：16 回 講義：8 回	教科書	光村図書美術I	
レポート	全 6 回	添削指導：6 回 その他：0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用	
定期試験	なし	学 期： 回	副教材	配布プリント	
定期試験の 評価割合	%				

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/23	水	オリエンテーション 自分すごろくを描く		○	第1回 (5/7)
2	4/23	水	鉛筆の練習、線の抑揚の練習、構図の練習	○		
3	5/7	水	基礎形態のデッサン・グレースケール		○	
4	5/7	水	大顔面で陰影の練習	○		
5	5/21	水	色彩、三原色の理解		○	第2回 (6/18)
6	5/21	水	三原色の実践、混色	○		
7	6/4	水	仮面		○	
8	6/4	水	仮面	○		
9	6/18	水	ゼンタングル		○	第3回(7/2)
10	6/18	水	ゼンタングル	○		
11	7/2	水	マティス切り絵の再現		○	
12	7/2	水	マティス切り絵の再現	○		
7/9(水)授業なし 7/16(水)授業なし						
13	9/10	水	デザイン、イラストレーション		○	第4回(10/8)
14	9/10	水	星座イラストレーション	○		
15	10/8	水	星座イラストレーション		○	
16	10/8	水	イラストコラム	○		
17	11/19	水	イラストコラム	○		第5回(12/3)
18	11/19	水	マンガの表現、アニメーション	○		
19	12/3	水	パラパラマンガ	○		
20	12/3	水	パラパラマンガ	○		
21	12/17	水	ロゴデザイン	○		第6回(1/7)
22	12/17	水	ロゴデザイン	○		
23	1/7	水	抽象表現、デペイズマン	○		
24	1/7	水	デペイズマン	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科	科目		期間	担当者
英語	英語コミュニケーション I (1年次)	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	井坂朝子

指導目標

1. 英語を通して、言語や文化に対する理解を深める。
2. 英語に対する苦手意識をなくし、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
3. 平易な文のリスニング、スピーキング、ライティングの基礎を固める。

スクーリング	全 30 回	面接指導： 16 回 講義： 5 回	教科書	All Abroad! English Communication I (東京書籍)
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	あり	前期： 1 回 後期： 2 回	副教材	配布プリント その他
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定		

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス / アルファベット筆記体	○		第1回(5/27)
2	4/22	火	Warm-up 1	○		
3	5/13	火	Warm-up 2・3			
4	5/20	火	Pre-Lesson 1	○		
5	5/27	火	Pre-Lesson 2			
6	6/3	火	Lesson 1 (1)	○		第2回(6/10)
7	6/10	火	Lesson 1 (2)		○	
8	6/17	火	試験対策	○		
9	6/24	火	前期期末試験			
10	7/1	火	Lesson 1 (3)	○		第3回(7/15)
11	7/8	火	Lesson 1 (4)			
12	7/15	火	Lesson 1 まとめ	○		
13	9/2	火	Lesson 2 (1)	○		第4回(10/7)
14	9/9	火	Lesson 2 (2)			
15	9/16	火	Lesson 2 (3)		○	
16	9/30	火	Lesson 2 (4)		○	
17	10/7	火	Lesson 2 まとめ	○		
18	10/21	火	試験対策	○		
19	10/28	火	後期中間試験			
20	11/4	火	試験返却・Lesson 3 (1)	○		第5回(12/2)
21	11/11	火	Lesson 3 (2)			
22	11/18	火	Lesson 3 (3)	○		
23	11/25	火	Lesson 3 (4)		○	
24	12/2	火	Lesson 3 まとめ	○		
25	12/9	火	Communication 2 道案内	○		第6回(1/13)
26	12/16	火	1年間のまとめ①			
27	1/13	火	1年間のまとめ②		○	
28	1/20	火	試験対策	○		
29	2/10	火	後期期末試験			
30	2/17	火	試験返却	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科	科目		期間	担当者		
英語	英語コミュニケーション I (2年次)	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	井坂朝子		
指導目標						
1. 国内外の自然、文化に対する理解を深める。 2. 教科書レベルの平易な文を聞き取り、理解できるようにする。 3. 教科書レベルの平易な文で自分の意思を伝えられるようにする。						
スクーリング	全 29 回	面接指導：16回 講義：4回	教科書	All Abroad! English Communication I (東京書籍)		
レポート	全 6 回	添削指導：6回 その他：0回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	前期：1回 後期：2回	副教材	配布プリント その他		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス / Lesson 4 (1)	○		第1回(5/27)
2	4/22	火	Lesson 4 (2)			
3	5/13	火	Lesson 4 (3)	○		
4	5/20	火	Lesson 4 (4)		○	
5	5/27	火	Lesson 4 まとめ 不定詞	○		
6	6/3	火	Lesson 5 (1)			第2回(6/10)
7	6/10	火	Lesson 5 (2)	○		
8	6/17	火	試験対策	○		
9	6/24	火	前期期末試験			
10	7/1	火	試験返却 / Lesson 5 (3)	○		第3回(9/2)
11	7/8	火	Lesson 5 (4)		○	
12	7/15	火	Lesson 5 まとめ	○		
13	9/2	火	動名詞	○		
14	9/9	火	Lesson 6 (1)			第4回(10/7)
15	9/16	火	Lesson 6 (2)	○		
16	9/30	火	Lesson 6 (3)			
17	10/7	火	Lesson 6 (4)		○	
18	10/21	火	試験対策	○		
19	10/28	火	後期中間試験			
20	11/4	火	試験返却 / Lesson 6 まとめ 受け身	○		第5回(12/2)
21	11/11	火	Lesson 7 (1)	○		
22	11/25	火	Lesson 7 (2)			
23	12/2	火	Lesson 7 (3)	○		
24	12/9	火	Lesson 7 (4)			第6回(1/13)
25	12/16	火	Lesson 7 まとめ	○		
26	1/13	火	比較		○	
27	1/20	火	試験対策	○		
28	2/10	火	後期期末試験			
29	2/17	火	試験返却	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：国際製菓専門学校

教科		科目		期間	担当者	
英語		英語コミュニケーションⅠ (3年次)	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	年間	井坂朝子	
指導目標						
1. 英文の基本構造を理解し、意味のまとまりで大意をつかめるようにする。 2. 基礎的文法事項の習得により、自分の考えを、感情を伝えられるようにする。 3. 世界で起きている事象に目を向け、幅広い視野を持たせる。						
スクーリング	全 29 回	面接指導： 16 回 講義： 4 回	教科書			
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回 その他： 0 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	あり	前期： 1 回 後期： 2 回	副教材	配布プリント その他		
定期試験の 評価割合	70 %	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス / Lesson 8 (1)	○		第1回(5/27)
2	4/22	火	Lesson 8 (2)			
3	5/13	火	Lesson 8 (3)	○		
4	5/20	火	Lesson 8 (4)		○	
5	5/27	火	Lesson 8 (5)	○		
6	6/3	火	Lesson 8 まとめ			第2回(6/10)
7	6/10	火	現在完了	○		
8	6/17	火	試験対策	○		
9	6/24	火	前期期末試験			
10	7/1	火	試験返却 / Lesson 9 (1)	○		第3回(9/2)
11	7/8	火	Lesson 9 (2)		○	
12	9/2	火	Lesson 9 (3)	○		
13	9/9	火	Lesson 9 (4)	○		第4回(10/7)
14	9/16	火	Lesson 9 (5)			
15	9/30	火	Lesson 9 まとめ	○		
16	10/7	火	分詞			
17	10/21	火	1年のまとめ①		○	
18	10/28	火	試験対策	○		
19	11/4	火	後期中間試験			
20	11/11	火	試験返却 / Lesson10 (1)	○		第5回(11/25)
21	11/18	火	Lesson10 (2)	○		
22	11/25	火	Lesson10 (3)			
23	12/2	火	Lesson10 (4)	○		第6回(1/13)
24	12/9	火	Lesson10 (5)			
25	12/16	火	Lesson10 まとめ	○		
26	1/13	火	関係代名詞		○	
27	1/20	火	1年のまとめ②	○		
28	2/10	火	試験対策			
29	2/17	火	後期期末試験	○		